



◆有意義な夏休みを送るための3つのお願い～ 7/31 第1学期終業式にて

7月31日（金）に第1学期の終業式があり、はじめに、子ども達へ「1学期を振り返ってみましょう」と、1学期の学校生活の中で、たくさんの頑張りが見られたことや、今後さらに頑張してほしいことなどについて話をしました。そして、夏休みに向けて次のような話を子ども達にしました。



<有意義な夏休みを送るために～3つのお願い>

さて、いよいよ明日から夏休みですね。校長先生から3つのお願いをします。しっかり聴いてください。

1つ目は、「命を大切にすること」です。

1学期は交通事故にだれも遭うことはありませんでした。まずは、その気持ちを忘れずに、夏休みも交通事故に決して遭わないように注意して生活してください。

次に、心配しているのは、水での事故です。今年は、新型コロナウイルスの影響で、水泳の授業がありませんでした。水泳の授業では、泳ぎ方の指導はもちろんですが、水の中に入る前の心得、つまり、準備体操やプールサイドでのマナー、丁寧にシャワーを浴びるとか、走らない、飛び込まない、ゆっくり水の中に入る、体調が悪いときは入らない、水の中に入っているときも身体の調子を確認する、等々たくさんのことを学んでいます。これらのことは、水での事故をなくすための大事なルールでもあります。学校のプールが、今年の夏も使用できません。皆さんの中には、他の施設のプールを利用する人もいます。今日、私が話したことを忘れず、ルールやマナーをしっかりと守ってプールを利用するようにお願いします。また、夏休みは、川や海での事故も多いです。

学校のきまりを守り、海や川では自分達、子どもだけで決して遊ばないようにしてください。



次に、これまで話したことに付け加えて、知らない人に付いていかない、知らない人から「車に乗らないか」と誘われても決して乗ってはいけません。先生方から普段、注意されていることを忘れず、安全な生活を送ってほしいと思います。

2つ目は、「普段できないことにチャレンジすること」です。

今年の夏休みは短いといっても、23日間（約3週間以上）もあります。自分の時間がたくさんあります。ですから、普段できないことにチャレンジしてほしいなと思います。

例えば、読書が好きな人は、普段読めないような、ページ数の本を読んでみることにチャレンジするとか、図工が好きな人は、絵や工作など、時間をかけて大作にチャレンジするとか、理科に興味がある人は、生き物や植物の観察を長い期間取り組んでみるとか、テレビや新聞で見かけるニュースで、なぜだろうとか、もう少し知りたいとか、どんな意味だろうとか、そういったことに興味を持って調べてみるのもいいと思います。また、1学期の体験学習や授業の中でさらに興味を持ったことを調べてみるのもいいでしょう。意外と知らない、鹿島のこと、古枝のことを詳しく調べてみるのもいいかもしれません。こういったことは、なかなか普段ではできないことです。9月には、エイブルで、夏休み作品展や、市民交流プラザで、理科や社会の自由研究展が開催されます。ぜひ、夏休みの成果を見せてほしいと思います。

自由研究



最後に3つ目は、「健康な生活を送る」ということです。

新型コロナの心配はまだまだ続いています。1学期も何度も皆さんに話をしてきたように、3つの密が同時に重なる場所を徹底して避けること。つまり「密集していて、密閉空間で、近い距離で会話するような環境は避ける」ということです。また、外出して、家に帰ったら必ず石鹸で手を丁寧に洗うか、アルコール消毒をすることも行ってください。マスクも必要に応じて着けるようにしてください。そして、何よりも大事なことは、バランスの良い食事を心がけ、夜更かしをせず、睡眠をしっかり取る、ということです。ウイルスに打ち勝つ健康な体を保つことが何より大事です。今年の夏は、今まで以上に生活のリズムを守って健康な生活を送ってほしいと思います。

以上、有意義な夏休みを送るための3つのお願いについて話をしました。長い夏休み、交通事故や水の事故に遭わないように十分に気をつけて、充実した夏休みにしてください。

2学期に元気な姿で会うのを楽しみにしています。



◆ 第4弾 2020. 地域と共に創る学校づくり



< 4年環境学習／EM団子作り体験 >

～ 心豊かな古枝っ子を目指して

① EM団子作り体験（7月14日 火曜日）

4年生は、1・2時間目、小学校玄関前のピロティを使って、三原治子さん（久保山）をはじめとする地区生活会議の皆さんのご指導の下、EM団子作りに挑戦しました。4年生は現在、総合的な学習の時間を使って、環境学習に取り組んでいます。EM団子作りも、その学習の一環として取り組みました。子ども達は、EM菌の一種独特で強烈な匂いと戦いながら、1個1個立派なEM団子を作りました。



② EM団子投入体験（7月28日 火曜日）

この日、4年生は、地区生活会議の三原さん達と共に、みんなで作ったEM団子を投入する体験をしました。EM団子も作ってから2週間ほどが経ち、青カビや白カビがしっかり付いてよく仕上がっていました。投入した場所は、下古枝の祐徳堂接骨鍼灸院前のため池と久保山の普明寺にある池です。子ども達は、EM菌の力で少しでも池の水が浄化されて、生き物達の生活環境が良くなることを願いながら、EM団子を投入しました。



< 地域と連携した教科授業の取組 >

③ 2年生活科の授業「まち探検」（7月1日 水曜日）

2年生は、1・2・3時間目を使って「まち探検」を行いました。この学習は、生活科という授業の一環で、校区内の町の中に、どのようなお店や施設があるかを調べに行く校外学習です。子ども達は、学校の外に出て行う学習をととても楽しみにしていました。2年生がお世話になった所は、「いなりの里」「古枝駐在所」「古枝公民館」「新油屋」「角屋」「中村理容店」の皆さん達です。ご協力、ありがとうございました。



④ 3年社会科の授業「畑で働く人々の仕事を学ぶ～針尾さんとの学習会」（6月24日 水曜日）

3年生は、1・2時間目を使って、上古枝で野菜作りをされている針尾勇司さんの畑におじゃましました。3年生は、6月から、社会科の授業で「農業」について学習しています。今日は、針尾さんから野菜作りの話を聞いて、農業について学習を深めました。子ども達は、野菜作りについて興味津々で、おいしい野菜を作るために工夫していること、お仕事をしています嬉しいことなど、たくさん質問をしていました。針尾様、お忙しい中、子ども達のために時間をとってくださりありがとうございました。



⑤ 4年社会科の授業「ゴミの処理とリサイクルを学ぶ～鹿島環境整備社見学」（7月21日 火曜日）

4年生は、社会科の授業で、「健康で住みよい暮らしを支えるしくみや人々の働き」について学習をしています。この日は、ゴミの処理とリサイクルについて学ぶために、上古枝にある鹿島環境整備社におじゃましました。子ども達は、施設の見学をしたり、ゴミの仕分け作業を体験したり、最後は、小野原社長さんに、ゴミの処理やリサイクルについてたくさんの質問をしたりして、とても充実した学習となりました。鹿島環境整備社の皆さん、大変お世話になりました。ありがとうございました。



< 古枝地区振興会女性部の皆さんからマスクをいただきました！ >

7月29日（水）古枝地区振興会女性部の馬場会長さんが来校され、大変貴重なマスク200枚を、子ども達にいただきました。このマスク200枚は、振興会女性部の皆さんが、古枝小の子ども達のためにと、地域の方々にマスクの寄付を募って集めていただいたものです。地域の皆さん、本当にありがとうございました。これから、新型コロナウイルス感染拡大が益々心配されます。大切に大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

